

2/20 ゆとりある運転で、守ろう命  
「全国地域交通安全 公募ポスター」最優秀賞受賞報告



開邦高校1年生の鐘満朱里さんが市役所を訪れ、「令和7年度 全国地域安全運動」広報啓発用ポスター作品公募において、全国審査の最優秀賞を受賞したことを報告しました。鐘満さんは、小学5年生の頃から全国地域安全運動ポスターへの応募を継続して行っており、今回の受賞は沖縄県では平成25年以来2人目となる快挙です。鐘満さんは、交通安全や水難事故防止ポスターも制作・採用されており、今回の受賞をきっかけに1/10(土)宜野湾警察署の一日所長をされるなどさまざまな場面で活躍されています。

2/25 誰ひとり取り残さないまちづくり  
沖縄県福祉のまちづくり賞 奨励賞受賞報告



本市で活動する「チームさました」が、令和7年度沖縄県福祉のまちづくり賞(奨励賞)を受賞しました。この賞は、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりに貢献した団体に贈られるものです。市役所で受賞報告会が行われ、活動への思いや今後の展望が語られました。令和6年6月より、毎月第1日曜日を「カレーの日」として、子どもたちや食に困っている世帯、独居高齢者の方々へ無料のカレー配布を行っています。単に食事を届けるだけでなく、地域の見守りや世代を超えた交流の場としても大きな役割を果たしています。

～寄附・寄贈など～ 温かいご支援ありがとうございます



2/13 普天間高校2年7組  
普天間未来基金へ 23,829円

2/20 挑戦の先に、感動がある  
第77回沖縄県民スポーツ大会 選手団結果報告



昨年11月に開催された「第77回沖縄県民スポーツ大会」の結果報告を行うため、宜野湾市選手団および宜野湾市スポーツ協会の皆さんが市役所を訪れました。大会では、男女総合成績9位、女子総合成績11位と健闘しました。柔道(団体)では、金城大輝さん、崎原永祐さん、山城大志さん、糸数雄斗さん、仲村一樹さんが優勝し、陸上競技では、男子砲丸投げ30代の部で宇良宗松さんが優勝、男子100m60代の部で又吉清さんが見事2連覇を達成しました。

2/20 命を守ろう、思いやりの心で  
「岡本和真ハピアニ賞」受賞報告



普天間小学校6年生の上里らいさんが市役所を訪れ、「2025年度全国小・中学校動物愛護の作文コンテスト」において、「命の重さは平等だ」と題した作文で、小学生の部「岡本和真ハピアニ賞」を受賞したことを報告しました。元読売ジャイアンツの岡本和真選手が取り組んでいる保護犬・保護猫支援プロジェクトの一環として(公社)日本動物福祉協会が主催する「動物愛護の作文コンテスト」において、創設された特別賞です。

2/20 学びと交流で、輝くシニアライフ  
老人福祉センター指定管理者が変更になります



令和8年度より老人福祉センターの指定管理者が医療法人アガペ会から株式会社フォスタへ変更になることに伴い、株式会社フォスタの代表が市長・副市長を表敬訪問しました。代表取締役の呉屋智仁さんは、「高齢者の皆さまがイキイキと活動できるよう、また地域の皆さまにも広く親しまれる施設を目指します」と挨拶しました。

2/13.17 ビートに乗って、未来へジャンプ!!  
ヒップホップダンスで全国大会へ



真志喜中学校2年生の門馬るのさん(左)と昭和薬科大学附属中学校1年生の呉屋陽さん(右)が市役所を訪れ、「ALL JAPAN CHALLENGE CUP 2025 2nd シリーズ 沖縄予選」において見事優勝と準優勝を勝ち取り、決勝大会に出場することを報告しました。門馬さんは「昨年は優勝することができず悔しい思いをしましたが、今年は自分の力を出し切り、優勝することができてとてもうれしいです」と喜びを語りました。呉屋さんは「決勝大会でもしっかり結果を残し、その先のファイナル進出を目指して頑張りたいです」と力強く抱負を語りました。

2/16 闘志を胸に、全国へ挑戦!!  
全日本少年少女空手道選抜大会 出場報告



大謝名小学校5年生の伊藤輝さんが市役所を訪れ「日本生命杯全日本少年少女空手道選抜大会九州予選会」において3位の成績を収めたことを報告しました。また、この成績により、「令和7年度スポーツ庁長官賞争奪 日本生命杯 第5回 全日本少年少女空手道選抜大会」への出場を決めました。伊藤さんは「昨年は全国大会出場を逃してしまい、今回が初めての全国大会なので、精いっぱい頑張ります!」と力強く抱負を語りました。

2/17 災害時の迅速な対応を確認  
令和7年度 宜野湾市総合防災訓練



「宜野湾市総合防災訓練」が、市長、副市長をはじめとする各部局長を含む職員約50名を対象に市役所 本館2階にて行われました。訓練は、午前9時に震度6弱の地震が発生し、大津波警報が発令されたという想定で行われました。各部局では、活動基本方針に基づき、安否確認や市内の被害情報収集、避難所開設の準備などに加え、市民からの相談や救助要請を想定した電話対応が行われました。

1/30 株式会社タイミー、沖縄セルラーみらいクリエイティブと  
事業連携協定を締結



宜野湾市と株式会社タイミー、宜野湾市と沖縄セルラーみらいクリエイティブ株式会社との事業連携協定締結式が行われました。本協定は、ひとり親家庭の就労支援を目的とし、「短期就労」と「長期就労」を組み合わせた切れ目のない支援体制を構築するものです。今後、「ひとり親家庭応援企業制度」を創設し本協定を活用した就労支援を本格的に展開していきます。

2/9 日頃の練習の成果が結果につながる  
真志喜中男女卓球部が快挙!



「令和7年度沖縄県中学校新人卓球選手権大会」において、真志喜中学校卓球部が女子団体優勝、男子団体準優勝の成績を収め、佐喜眞市長を表敬訪問しました。男子の宮城遼さんは「県大会での悔しさを忘れず、九州大会では最後まで諦めずに戦います」と決意を述べ、女子のハゲ代美夏さんは「全国大会では1戦1戦を大切に、真志喜中学校の名を全国に届けたい」と力強く語りました。

2/12 目指せ!日本一!!  
マインクラフトカップ 最優秀チームに選出!



大山小学校6年生の鈴木和輝さん、4年生の比嘉航大さん、3年生の知念連大さんが市役所を訪れ、「第7回マインクラフトカップ」沖縄地区大会において最優秀チームに選出され、沖縄県代表として全国大会に出場することを報告しました。制作にあたっては、実際の建物の色味に近づけるため単色ではなく複数の色を組み合わせただけでなく、県庁のくぼみのある屋根を再現するために工夫を凝らしたとのこと。全国大会に向けては「絶対に優勝したい」と力強く意気込みを語りました。